

# ネコレスキュー公式

## 【プロ猫探偵監修】自力搜索・完全攻略バイブル

2日目以降の長期戦：搜索・情報戦・保護(捕獲)編

「探し回る」のをやめて「保護へ導く」

このマニュアルは、初動対応を済ませた後の「長期戦」に備えた実践的な搜索ガイドです。

焦って探し回るのではなく、戦略的に猫を「保護へ導く」ための具体的な方法を解説します。

### 第1章：視覚の搜索術(「猫の目」になる)

人間の目線(高さ150cm前後)だけで探していると、猫は見つかりません。

#### ミッション4：地上20cmの世界で探す

- 室外機の下、車の下、物置の裏などは必ず「しゃがんで」確認
- ライトは地面を照らし、猫の体ではなく「キラッと光る点(目の反射)」を探す

#### 見つけた時の基本ルール(トラブル防止)

基本は「追わない・走らない・大声を出さない」。まずは場所の特定が最優先です。

名前を呼ぶ場合は、近距離で小さな声、短く一度だけ。反応がなければ無理に続きません。

猫が衰弱している/自ら寄ってくるなど、稀に限定で抱き上げが可能な状況もあります。ただし判断が難しいため、迷ったらプロの判断を入れるのが一番です。

## 第2章：プロ流「搜索のルール」

---

### ✓ ルール1：搜索エリアは「ドーナツ型」で攻める

【内側の円(半径50m)】 = 「徹底目視ゾーン」

ここは、室外機の裏、縁の下、物置の隙間など、地面に這いつくばって物理的に目で見て探します。「歩く」のではなく「覗き込む」意識です。

【外側の円(それより遠く)】 = 「情報収集ゾーン」

ここは歩き回って探すより、「ポスティング(チラシ配り)」の優先度が高いです。遠くへ行った場合は、自分の足よりも「他人の目(目撃情報)」の方が見つかる可能性が高いためです。

※探してはいけないわけではありません。限られた時間の中で「確率が高い方法」を優先するためです。

### ✓ ルール2：ライトは「地面」を照らす

夜間の搜索時、懐中電灯を猫の顔に向けないでください。

ライトは「地面」を照らします。猫の目は車のライトのように光を反射するため、直接当てなくても「目の光(キラッとする反射)」で居場所は分かります。

### ✓ ルール3：不審者に間違われぬ工夫

特に夜間、他人の家の敷地や窓にライトを向けると通報されるリスクがあります。

- 「迷子チラシ」を持ち歩き、すぐに事情を説明できるようにする
- ポスティングしながら、さりげなく目視確認する

## 第3章：機材の選び方と仕掛けのコツ

---

プロに依頼せず、ご自身で機材を用意して戦う場合の「正しい選び方」と「プロの知恵」を伝授します。

## 1. 捕獲器の選び方(もし買うなら)

Amazonや楽天などで捕獲器を購入する場合、安さだけで選ぶと失敗します。プロは以下の基準で選んでいます。

**タイプ：**必ず「踏み板式(ふみいたしき)」を選んでください。

### ✕ 吊り下げ式(フック式)：

ご飯をフックに吊るすタイプ。猫がフックを強く引っ張らないと扉が閉まらないため、賢い猫や食欲がない猫は捕まりません。また、フックで猫が口の中や目を怪我をする危険性が高いため、推奨しません。

### ○ 踏み板式：

奥の板を踏むだけで扉が閉まるタイプ。猫が「奥のご飯を食べに行こう」と歩き、足元の板を踏むだけで作動するため、捕獲率が段違いに高いです。

**サイズ：**基本は「Lサイズ」を推奨します。ただし、**子猫(生後6ヶ月未満程度)**の場合はMサイズが適しています。

成猫でMサイズなどの小さいものだと、扉が閉まる際に尻尾が挟まって逃げられたり、狭さを警戒して中に入らないケースが多発します。迷ったら「大は小を兼ねる」で大きめを選びましょう。

## 2. プロ直伝！捕獲器の「警戒心を消す」セッティング

買ってきた捕獲器をそのまま置いても、金属の冷たい感触を嫌がって猫は入りません。ひと手間加えましょう。

### 底に「新聞紙」か「ペットシート」を敷く

金網の上を歩くのを嫌がる猫は多いです。底の網が見えないように、細長く切った新聞紙やペットシートを敷き、ガムテープで固定してください(踏み板の動作を邪魔しないように注意)。

### ご飯は「一番奥」だけじゃない

入口の手前から、点々と少しずつご飯を置いて誘導します。

#### 配置イメージ：

【入口の手前】→【入口のすぐ中】→【真ん中】→【一番奥(本命)】

コツ：一番奥は「カリカリ」等のご飯、手前や入口付近は「ちゅ〜る」や「ウェットフード」など匂いの強いものでおびき寄せるのが鉄則です。(奥以外は、少量にしてください)

## 第4章：猫のタイプ別・搜索攻略法

猫の性格によって「隠れ場所」と「動き方」が全く違います。愛猫がどちらのタイプに近いが見極めて動いてください。

## パターンA：【完全室内飼い・ビビリ・臆病】タイプ

### 行動特徴：

- 脱走直後はパニックになり、自宅から半径50m以内の「暗くて狭い場所(縁の下、エアコン室外機の裏、物置の隙間)」に潜んでいることが多いです。
- 怖すぎて声を出せません。飼い主様が呼んでも返事をしない(できない)こともよくあることです。

### 攻略法：

#### 「忍者」になって探す：

飼い主様が心配してドタバタと歩き回る足音が、猫には恐怖になります。家の周りにご飯とカメラ(なければスマホ録画等)を仕掛けたら、気配を消してじっと待つのが正解となることが多いです。

#### 時間は「真夜中」：

人通りが絶えた深夜2時～4時頃に、ひっそりのご飯を食べに出てくる可能性が高いです。

## パターンB：【元野良・活発・好奇心旺盛】タイプ

### 行動特徴：

- 恐怖心が少ないため、どんどん遠くへ探検に行ってしまうことがあります(半径200m～500m以上)。
- 地域の野良猫(ボス猫)と喧嘩になり、追われて遠くへ逃げてしまうケースもあります。

### 攻略法：

#### チラシ配りが最重要：

移動距離が長いため、自宅周りの捕獲器だけでは限界があります。近所の人に「目撃情報」を求めてください。

#### 「帰り道」を作る：

本来は猫砂をバラ撒くのはNG(近隣迷惑)ですが、このパターンでは自分の匂い(使用済みの猫砂など)が有効です。100均で買える排水口ネットなどに少量入れ、自宅の四隅や敷地内に「ポイント」で置いてください(バラ撒かないこと)。「ここが自分の縄張りだ」と思い出させてあげてください。

※これらは一般的な特徴による攻略法です。実際の猫ちゃんの状況により対処法は異なります。

## 第5章：チラシ配布ガイド

### 📌 STEP 1 | 配布範囲の決め方(目安)

広げすぎると時間も体力も足りなくなります。まずは「狭く・濃く」が基本です。

※下記はあくまで目安です。地形や環境により前後します。

- 完全室内飼いの子：自宅から半径50m～100mを最優先
- 外に出た経験がある子：自宅から半径100m～200mを最優先

## ★コツ：

まず"最優先範囲"をやり切ってから、必要に応じて外側へ広げます。(最初から広域に薄く撒くと、情報の密度が下がります)

## 👤 STEP 2 | 「誰に」渡すと強いか(目撃が集まる相手)

ポスト投函より効果が高いのが、「毎日そこを通る人」への手渡しです。見かけたら恥ずかしがらずに声をかけてください。

### ▼優先して渡したい人(強い順)

- 犬の散歩をしている人(毎日同じルート・地面近くを見ている有力な情報源になりやすい)
- 宅配業者・郵便配達員(路地裏や敷地の裏側に詳しい)
- 新聞配達員(早朝の猫が動く時間帯に活動している)
- 工事現場の警備員・作業員(長時間その場にいる)

### ▼声かけの"短い型"(これだけでOK)

「すみません、この辺りで猫を探しています。もし見かけても追いかけずに、場所と時間だけ連絡いただけますか？」

※「追いかけないで」を必ず入れてください(追いかけると猫が逃げて情報が途切れます)。

### STEP 3 | 「どこに」貼ると強い(許可が取れる場所)

掲示は"立ち止まる場所"が強いです。基本は許可を取って貼ってください。

#### ▼おすすめ掲示スポット

- ゴミ集積所(掲示板がある場合)
- 地域の掲示板(自治会・町内会)
- コインランドリー・自動販売機付近(所有者の許可がある場合)
- 動物病院・ペットサロン・ペット用品店

#### 重要：無断掲示はトラブルの原因

電柱への貼り付け等は、条例等に抵触する可能性があり、撤去・注意・近隣トラブルにつながる可能性があります。

基本は「許可の取れる場所」+「手渡し」を中心に進めてください。

### STEP 4 | 配布後のルール(回収・管理で信用が上がる)

#### ① 記録を残す(剥がし忘れ防止)

どこに貼ったか、スマホ地図に印をつける、またはメモに残しましょう。回収する時に迷わず、施設側への配慮にもなります。

#### ② 期限を伝える(許可が取りやすくなる)

掲示をお願いする時は、こう言うと許可されやすいです。

「〇日まで貼らせてください。期限が来たら必ず回収に来ます」

## プロの小技

### 【プロの小技①】 ご飯は「少し温めて香りを立てる」

「ご飯を置く」ときは、冷たいままよりも"香りが立つ状態"にしてあげると反応が上がる場合があります。

ウェットやちゅ〜る等は人肌程度(ぬるくらい)に温めるのがおすすめ。

※温めすぎはNG(熱いと警戒・火傷リスク)。置いたら長時間放置せず回収してください(傷み・他の猫/カラス対策)。

### 【プロの小技②】 下ばかり見ず、「角(カド)」を観察する

ルートのヒントは地面だけではありません。

ブロック塀の角、フェンスの切れ目、室外機の角など体がこすれそうな"角"を見てください。

そこに毛が数本引っかかっていたら、通過ルートの可能性が高いサインになります(※確定ではないので他のサインと併せて判断)。

見つけたら、その角の前後にカメラ/ご飯ポイント/待ち位置を組み立てると効率が上がります。

※ご飯を外に置く場合は、近隣配慮のため「短時間・回収前提」で。対象の猫ちゃん以外にご飯が入らない工夫も大切です。



【購入者様限定】 緊急救済特別プラン

本マニュアルをご購入いただいた方で、「やっぱり自分だけでは不安」「機材が揃えられない」という方へ。

購入日から1週間以内に限り、以下の特別サポートをご利用いただけます。

### 特典① プロの視点で分析！「捕獲器とカメラ設置場所・赤ペン診断」

**価格：2,980円(税込)**

#### 内容：

あなたが撮影した「捕獲器を置きたい候補場所」と「カメラ設置場所の候補写真」、および「猫ちゃんの情報」を送ってください。

プロの探偵が「ここにカメラを置くべき」「ここに捕獲器を置く」と画像を赤ペンで添削し、最適な場所をピンポイントで指示します。

※指示できる台数は、捕獲器・カメラ共に「各1台まで」が上限となります。

#### 【ご注意】

本プランは、継続的な搜索サポートや戦術相談を行うものではなく、「環境診断結果」をお伝えする単発サービスです。診断結果へのご質問は原則お受けできません。

## 特典② プロ用機材レンタルセット 特別割引

内容：「お試しレンタル(7泊8日)」通常9,800円 → 4,000円OFF

**特別価格：5,800円(税込)**

プロが実際に使用している「踏み板式捕獲器」「トレイルカメラ(暗視カメラ)」のセットです。

機材の組み立て動画マニュアル付き。

※送料(片道目安1800円～2500円前後)は往復お客様負担となります。

## 特典③ 共通特典

アシスタントによる基本事項の通話サポート(予約制)

機材の設置方法・組み立てなどご不明点があれば、お一人様2回まで。一度に10分までを目安にご利用いただけます。

⚠️ 戦術相談、具体的な診断等の相談は行えません。

### 【お申し込み方法】

ホームページのLINEから「購入者限定サポート」とメッセージを送ってください。

(※ご購入時の「お名前」も合わせてお知らせください)

**⚠ 重要：著作権・利用規約について**

本マニュアルの著作権は「ネコレスキュー本店」に帰属します。

本マニュアルの内容の全部または一部を、無断で転載、複製、配布、改変すること、および購入者以外の第三者（知人・友人を含む）へ譲渡・共有することを固く禁じます。

本マニュアルは、ご購入者様ご本人が、ご自身の愛猫検索のためにのみ使用できるものです。

違反が発覚した場合、法的措置を取らせていただく場合がございます。

ネコレスキュー本店